



野っ中だより

野々市市立野々市中学校
学校便り 第7号
令和5年10月4日

「前期学校評価を受けて」

Q：学校評価は何のために？

A：生徒がより良い教育を受けられるように教育活動等の成果を検証し、改善を目指すための取組です。

令和5年度 野々市中学校 学校評価アンケート結果【前期】 (TSP比較)

						% = よくあてはまる + あてはまる (または選択肢 1 + 2)				
						前期	前期判定	R4年間	R3年間	R2年間
T = 教職員 S = 生徒 P = 保護者 90%以上 A 80%以上 B 70%以上 C 70%未満 D										
満足	S	1	学校が楽しい。	83%	B	85%	82%	84%		
	P	1	お子さんは、安心して学校生活を送っている。	94%	A	94%	91%	93%		
授業規律	T	8	授業のルールや「聴く」「姿勢」を定着させている。	95%	A	90%	87%	74%		
	S	5	授業のルールを守って授業に参加している。	92%	A	91%	91%	90%		
	P	4	お子さんは、授業のルールを守って授業に参加している。	91%	A	90%	91%	90%		
授業づくり	T	6	(学び合い学習の前には)個に考えを持たせ、学び合い学習に取り組んでいる。	93%	A	85%	90%	81%		
	T	7	まとめや振り返りを自分の言葉で文章に書かせている。	75%	C	71%	77%	75%		
	T	9	わかりやすい授業となる工夫や改善をしている。	100%	A	100%	97%	100%		
	T	10	授業などで、考えの根拠や筋道を明確にした説明や表現が出来るように指導している。	80%	B	80%	81%	81%		
	S	4	授業はわかりやすい。	84%	B	84%	78%	84%		
	S	6	先生や友達の質問に対して、理由や根拠をつけて説明するようにしている。	71%	C	75%	77%	68%		
	S	8	道徳の授業で自分の考えを持ち、他の生徒の意見を聞いて考えが深まったことがあった。	87%	B	86%	84%	86%		
	P	3	お子さんは、「授業がわかりやすい」と思っている。	67%	D	68%	62%	65%		
家庭学習	T	12	学年や学級の取組を通して、家庭学習の充実が図られている。	45%	D	43%	71%	73%		
	S	10	計画を立てて家庭学習に取り組んでいる。	47%	D	53%	62%	49%		
	S	11	平日1日あたり、家庭学習をどれくらいしていますか。(塾も含む) 1 = 2時間以上 2 = 1時間～2時間未満 3 = 30分～1時間未満 4 = 30分未満	45%	D	54%	70%	63%		
	P	5	お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。	57%	D	59%	63%	58%		
自治・育成	T	15	生徒が有用感・達成感を得られるように、行事などの指導を工夫している。	90%	A	93%	97%	92%		
	S	2	将来の夢や目標を持っている。	58%	D	64%	64%	66%		
	S	3	自分にはよいところがある。	67%	D	70%	68%	61%		
	S	15	生徒会活動(委員会や学級会)に関心を持ち、進んで参加している。	66%	D	72%	73%	71%		
	P	2	お子さんは、生活や学習に目標を持って生活をしている。	75%	C	74%	71%	68%		
生活規律	T	17	生徒は、ルールや決まりを守って学校生活を送っている。	70%	C	75%	73%	52%		
	S	14	学校のルールや社会のマナーを意識して、過ごしている。	92%	A	94%	91%	91%		
	P	6	お子さんは、交通ルールやマナーを守って登下校時の安全に心がけている。	97%	A	98%	97%	97%		
家庭生活	S	12	タブレットを家庭学習に活用している。*新規	31%	D					
	P	11	お子さんは、SNSなどネットを適切に使用している。	84%	B	90%	86%	81%		
さあい	T	16	生徒は、自分からあいさつや会話が出来る。	53%	D	34%	36%	38%		
	S	13	自分からあいさつをしている。	79%	B	81%	78%	81%		
	P	7	お子さんは、自分からあいさつを心がけて行っている。	76%	B	77%	73%	76%		
対応・相談	T	19	不登校の生徒に対する指導が組織的・効果的に行われている。	81%	B	85%	79%	80%		
	T	20	生徒理解に努め、生徒や保護者に寄り添った声かけや対応を行っている。	100%	A	100%	94%	92%		
	S	16	学校には、悩みを相談する先生や大人がいる。	59%	D	61%	56%	52%		
	P	9	学校は、保護者からの連絡や相談に誠実に対応している。	94%	A	95%	94%	91%		
自問・部活	T	18	自問清掃は、生徒の自主性・自発性の育成につながっている。	38%	D	52%	73%	69%		
	S	17	自問清掃をねらいに沿って取り組んでいる。	79%	C	78%	76%	76%		
	S	18	部活動(ｽｰｰｸﾗﾌﾞ等の習い事を含む)に積極的に取り組んでいる。	87%	B	87%	89%	90%		

【〇成果と▲課題】(抜粋)

- 生徒・保護者にとって学校が概ね「楽しい」「安心」な場であると考えられている。▲全くあてはまらないと回答する生徒の数も減少していない。
- 地域からの苦情等は大幅に減少した。▲生徒の生活規律に関しての数値はやや減少傾向にある。
- 授業において個人の意見をしっかりと持たせることができた。
- ▲計画を立てて家庭学習に取り組むことに課題がある。

【後期に向けて】(抜粋)

- 自学ノートの質の向上やタブレットの活用などを行い、家庭学習の習慣化を図る。
- 生徒が認められる場を授業や授業以外のあらゆる場面で設ける。
- 規律に関して、生徒自身で考える場を設け、規律を守っている自覚を持てるようにする。
- 端末の活用等理由や根拠を加えて表現する場を設けるための授業の工夫を行う。

【学校関係者評価委員会】

(学校評議員3名、PTA3名、学校3名)

- ◇クローズドブックはルールの確認をこれまで以上にしっかりと行い、今後もさらに活用してほしい。
- ◇朝食の大切さをこれまで以上に生徒に伝えてほしい。
- ◇野々市中の生徒の挨拶が良くなってきている。挨拶運動から、目を見て挨拶することが大切だと感じた。

<全国学力・学習状況調査及び県基礎学力調査の結果について>

3年生を対象に、4月17日(月)県基礎学力調査(社会、理科)18日(火)全国学力・学習状況調査(国語、数学、英語、生徒質問紙調査)が実施されました。8月下旬に結果が公表されましたので、本校生徒の状況についてお知らせいたします。



1 結果の分析・考察(全国学力・学習状況調査について)

1)[国語]

県の平均を下回る結果となりました。インタビューで質問内容を検討する設問では、県の平均をやや上回りました。

2)[数学]

県の平均を下回る結果となりました。数と文字の混ざった計算では高い理解度を示しました。

3)[英語]

県の平均を下回る結果となりました。話の要点を聞き取る設問では、県平均をやや上回りました。

4)[社会]

県の平均を下回る結果となりました。天平文化の特色を問う問題では、県平均を大きく上回りました。

5)[理科]

県の平均をやや下回る結果となりました。生物分野における用語の理解に関する問題では県平均を大きく上回りました。

2 質問紙調査の結果

■生活や学習に関する質問紙調査の結果(抜粋)

- 「人が困っているときは、進んで助けていますか」
県平均並み
- 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」
県平均並み
- 「学校の授業時間以外に、普段(月～金)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」
(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)
1時間以上 県平均を下回る 2時間以上県平均を下回る
- 「家で、自分で計画を立てて勉強していますか」
県平均を下回る

野々市中学校では、この学力調査の結果を分析し、生徒の学力向上に向けての授業改善等を進めていきます。3年生においては、この後の指導の際に課題のある部分について再確認する指導を入れながら取り組んでいきます。1, 2年生においても各教科で日頃の授業での学習が身につけているかの確認や学んだことを活用する力の育成のための授業づくりを取り入れながら指導を行っていきます。今後ともよろしくお祈りいたします。

